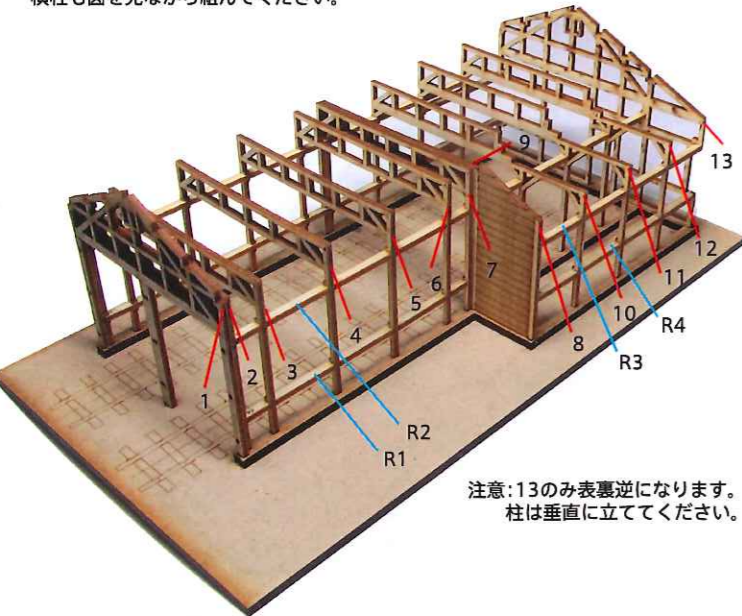


最初に木製・MDFのベース等の各パーツを塗装します。塗装はクレオスのプラ用油性塗料を薄くし、染みこませる様に塗ります。作例では、木製パーツは殆ど黒に、茶と白をほんの少し混ぜた色調で、基礎はグレーにしました。

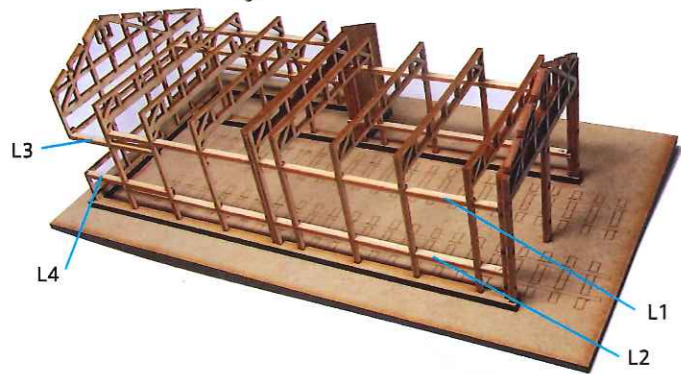
1. MDFのベースに基礎を取り付け、枕木やレールを取り付けます。設計上はPECO製ナロー用レールを基本にしています。この時点で、ベースを仕上げてしまいます。柱を立てた後では車内が仕上げられませんので、最低限車内だけは仕上げます。



2. 柱となるフレームを組んでいきます。番号順に前から差し込んでいきます。横柱も図を見ながら組んでください。



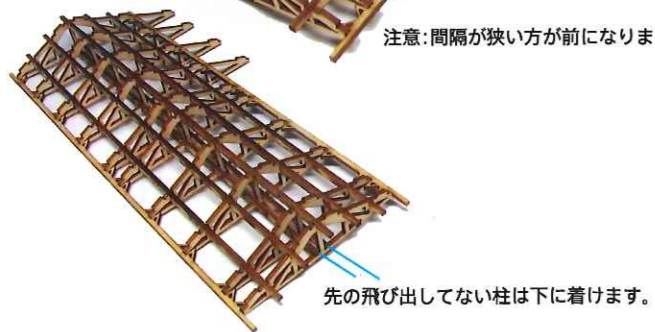
注意: 13のみ表裏逆になります。柱は垂直に立ててください。



3. 屋根の骨組みをします。ほとんどが同じパーツの繰り返しになります。



注意: 間隔が狭い方が前になります。



先の飛び出していない柱は下に着けます。

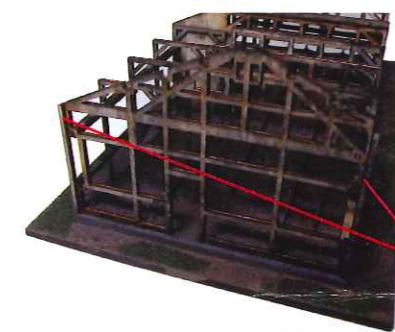
4. 屋根の骨組みに屋根板を着けます。破風板も取り付けます。



注意: 屋根板の端面に取り付け、面一にします。



5. 本体に載せ、歪みやズレが無いか確認してください。



6. 裏面側の妻の角に柱を取り付けます。



7. 外壁の薄板を取り付けます。



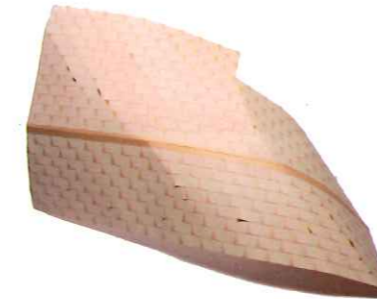
8. 窓枠を取り付けます。



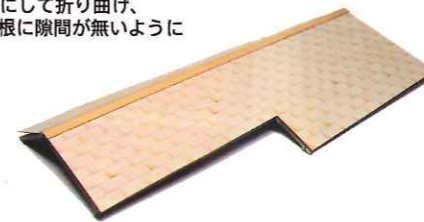
9. 窓ガラスを建家の内側からはめ込み取り付けます。



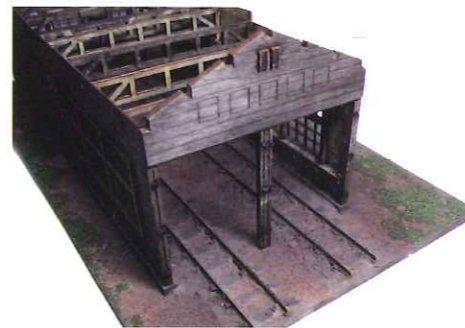
10. 屋根のトタンはやさしく曲げお好みで、数カ所少しはがすようにめくります。



11. 曲げた癖を戻し、屋根をガイドにして折り曲げ、棟瓦を取り付けます。塗装後、屋根に隙間が無いように密着させ貼り付けます。



12. 正面妻板にヒンジを取り付けます。



13. 正面扉にヒンジ(各扉3箇所)カンヌキ金具を取り付けます。



14. 扉のクリアランスを調整します。上面・ヒンジ側柱を多少ヤスリがけ等をしてぴったりとなるように調整してください。



15. 角材を15mm程度に切りカンヌキを刺して見てください。



16. 物置部分を組み立てます。写真のように組立後トタンを貼り、塗装します。屋根は本体に組み付け後取り付けます。



17. 作業机と馬を組み立てます。



18. 看板を切り取り本体に組み付け、外構を仕上げれば完成です。中に机や馬を配置し、色々なアクセサリを加えてください。

